

報告第 6 1 号

平成 1 5 年 1 2 月 4 日承認

産業労働部会労政分科会の事務事業調整方針について

産業労働部会労政分科会の事務事業調整方針について別冊のとおり本協議会に報告し、その承認を求める。

平成 1 5 年 1 2 月 4 日提出

津地区合併協議会

会長 近 藤 康 雄

報告第61号

協 議 会 報 告 項 目

産 業 労 働 部 会

労政分科会 9-1

津 地 区 合 併 協 議 会

# 項 目 一 覧 表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹事会確認日	備 考
		1回	2回	3回		
9 - 1 - 1	中勢地域中小企業勤労者福祉サービスセンター(中小企業勤労者に対する福利厚生・共済事業)	6/5			6/19	
9 - 1 - 2	三重県勤労者信用基金協会出捐	6/5			6/19	
9 - 1 - 3	勤労者福祉施設	7/30			8/20	
9 - 1 - 4	営業証明発行	6/5			6/19	
9 - 1 - 5	勤労青少年ホーム(講座運営・施設管理)	6/5			6/19	
9 - 1 - 6	商工会議所等事業補助	8/20			8/29	協議会協議項目
9 - 1 - 7	安芸・豊里地域商工会サポートセンター助成	8/20			8/29	
9 - 1 - 8	労働団体事業補助	7/30	10/20		10/30	
9 - 1 - 9	鈴鹿建設商業訓練協会補助	6/5			6/19	
9 - 1 - 10	勤労者融資	6/5			6/19	

## 津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	労政分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
1 中勢地域中小企業 勤労者福祉サービスセンター(中小企業勤労者に対する福利厚生・共済事業)	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 310 ・会員 2,851人  【事業内容】 冠婚葬祭に係る共済給付事業、各種融資事業、人間ドック検診補助等の健康管理事業、通信教育等の文化教養事業、旅行助成事業等様々なメニューを提供している。  (平成14年度当初予算額) 7,031千円	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 24 ・会員 145人  【事業内容】 同左  (平成14年度当初予算額) 1,465千円	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 35 ・会員 70人  【事業内容】 同左  (平成14年度当初予算額) 572千円	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 3 ・会員 16人  【事業内容】 同左  (平成14年度当初予算額) 424千円	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 2 ・会員 3人  【事業内容】 同左  (平成14年度当初予算額) 259千円	【加入状況】(H14.3.31現在) ・事業所 4 ・会員 17人  【事業内容】 同左  (平成14年度当初予算額) 502千円
2 三重県勤労者信用基金協会出捐	財団法人三重県勤労者信用基金協会は、中小企業や県内事業所などで働く勤労者が、生活、住宅、教育などの目的で金融機関から資金融資を受ける際、円滑な融資が受けられることを目的に、保証人の役割を果たす信用保証機関として昭和44年に設立された公益法人である。平成13年度末現在で42,840人、2,023億円の保証を行っている。設立以来、三重県・市町村・労働関係団体が債務保証の残高の増加に伴う基本財産の増強のため、基本財産の出捐という形で支援体制を取っている。  (平成14年度当初予算額) 3,867千円	同左  (平成14年度当初予算額) 769千円	同左  (平成14年度当初予算額) 204千円	同左  (平成14年度当初予算額) 202千円	同左  (平成14年度当初予算額) 62千円	同左  (平成14年度当初予算額) 323千円

## 津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	1.現行のまま新市に引き継ぐ。 2.現行のまま新市に引き継ぐ。
-------	------------------------------------

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容															
香良洲町	一志町	白山町	美杉村																
【加入状況】 (H14.3.31現在) ・事業所 5 ・会員 29人  【事業内容】 同左   (平成14年度当初予算額) 307千円	【加入状況】 (H14.3.31現在) ・事業所 3 ・会員 8人  【事業内容】 同左   (平成14年度当初予算額) 451千円	【加入状況】 (H14.3.31現在) ・事業所 2 ・会員 9人  【事業内容】 同左   (平成14年度当初予算額) 527千円	【加入状況】 (H14.3.31現在) ・事業所 0 ・会員 0人  【事業内容】 同左   (平成14年度当初予算額) 438千円	各市町村の負担金は、サービスセンターの管理運営費の部分に全額充当されている。管理運営費の総額は、国庫補助金と県補助金と市町村負担金の総額であるが、県補助金については平成17年度末をもって打ち切れ、国庫補助金についても、平成15年度から補助の一部が事業費に回されるとともに、平成23年度末をもって全額が打ち切られる予定である。 加えて、平成17年度からは、市町村合併の枠組みにより、三雲町と嬉野町の松阪市サービスセンターへの移行も考えられ、また、移行した場合には現状の広域設立から単独設立となり、現行制度では国庫補助金の大幅な減額ともなることから、新市の負担増を極力回避するため、サービスセンターに対して事務事業の効率化や会員の拡充等の経営努力、更には、他のサービスセンターとの統合も視野に入れた当制度の拡充についての検討を求める。  【参考】 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成14年度</td> <td style="text-align: center;">平成15年度</td> </tr> <tr> <td>10市町村</td> <td style="text-align: right;">11,976千円</td> <td style="text-align: right;">11,448千円</td> </tr> <tr> <td>嬉野町・三雲町</td> <td style="text-align: right;">1,274千円</td> <td style="text-align: right;">1,218千円</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td style="text-align: right;">16,200千円</td> <td style="text-align: right;">11,700千円</td> </tr> <tr> <td>県補助金</td> <td style="text-align: right;">4,515千円</td> <td style="text-align: right;">2,790千円</td> </tr> </table>		平成14年度	平成15年度	10市町村	11,976千円	11,448千円	嬉野町・三雲町	1,274千円	1,218千円	国庫補助金	16,200千円	11,700千円	県補助金	4,515千円	2,790千円
	平成14年度	平成15年度																	
10市町村	11,976千円	11,448千円																	
嬉野町・三雲町	1,274千円	1,218千円																	
国庫補助金	16,200千円	11,700千円																	
県補助金	4,515千円	2,790千円																	
同左    (平成14年度当初予算額) 70千円	同左    (平成14年度当初予算額) 260千円	同左    (平成14年度当初予算額) 189千円	同左    (平成14年度当初予算額) 74千円	当該出捐金については、財団法人三重県勤労者信用基金協会からの基金増強額の要請等に応じて、県、県内69市町村、労働団体が出捐という形で拠出しており、市町村への割当分については、69全市町村のデータを基に、勤労者割50%と、利用度割50%で按分し設定されているところから、出捐金の額は、合併各市町村の現行の出捐額の総額となる。  【参考】 合計 6,020千円															

## 津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	労政分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
3 勤労者福祉施設	サン・ワーク津貸館業務・施設管理  勤労者の福祉の増進と住民の地域活動の場として提供している。 (平成13年度実績) ・運営日数 294日 ・総利用者数 48,796名  貸館管理等は直営	—	—	—	—	—
4 営業証明発行	市内において事業を営む者の営業届に基づき、営業届けがあったことを証明する。 1 届出件数(平成13年度末) 約2,500件 2 証明件数(平成13年度実績) 865件 3 手数料 250円/件  ※(商工手数料) (商工諸手数料) (営業証明手数料)  (平成13年度手数料収入) 216,250円	同左  1 届出件数(平成13年度末) 678件 2 証明件数(平成13年度実績) 43件 3 手数料 200円/件  ※税務課所管  (平成13年度手数料収入) 8,600円	同左  1 届出件数(平成14年5月現在) 254件 2 証明件数(平成13年度実績) 81件 3 手数料 200円/件  ※税務課所管  (平成13年度手数料収入) 16,200円	同左  1 届出件数(平成13年度末) 177件 2 証明件数(平成13年度実績) 7件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管  (平成13年度手数料収入) 2,100円	同左  1 届出件数(平成13年度末) 153件 2 証明件数(平成13年度実績) 2件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管  (平成13年度手数料収入) 600円	同左  1 届出件数(平成13年度末) 180件 2 証明件数(平成13年度実績) 18件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管  (平成13年度手数料収入) 5,400円
5 勤労青少年ホーム(講座運営・施設管理)	勤労青少年の福祉の増進と健全な育成を図るための各種講座を開催する。 (平成14年度前期では、華道、書道、絵画、料理、英会話等18講座を開催) また、施設利用者が快適な環境で受講できるための施設の維持管理に努める。  (平成13年度実績) ・開設講座 18講座 ・開催回数 673回 ・入館者数 7,194人	—	—	—	—	—

## 津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	3.現行のまま新市へ引き継ぐ。 4.久居市、河芸町の例により調整する。(合併と同時) 5.現行のまま新市に引き継ぐ。
-------	--

構成市町村の現況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
—	—	—	—	
同左  1 届出件数(平成13年度末) 2件 2 証明件数(平成13年度実績) 2件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管   (平成13年度手数料収入) 600円	同左  1 届出件数(平成13年度末) 76件 2 証明件数(平成13年度実績) 8件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管	同左  1 届出件数(平成13年度末) 約 300件 2 証明件数(平成13年度実績) 6件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管	同左  1 届出件数(平成13年度末) 95件 2 証明件数(平成13年度実績) 22件 3 手数料 300円/件  ※税務課所管   (平成13年度手数料収入) 6,600円	1件あたりの手数料を200円とする。  <b>【試算】</b> 各市町村の現行手数料収入の総額は260,550円であるが、手数料を200円に統一すると、収入は210,800円となり、年間で△49,750円の減となる。  <b>【参考】</b> 合計 260,550円
—	—	—	—	

## 津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	労政分科会

区 分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
6 商工会議所等事業補助  ※協議会協議項目	商工業の振興と経済の健全な発展を推進するための地域総合経済団体であり「人と企業と街づくり」をテーマに地域商工業の発展に寄与している。  津商工会議所事業補助 豊里商工会事業補助	法に基づいた会員制度による地域経済団体である商工会議所は、地域商工業の振興と地域経済の健全な発展を推進するために諸活動をしている。  久居商工会議所事業補助	従来から活発な商工会活動を行っている。安芸郡内商工会、津市豊里商工会が広域連携体制のもと、職員等の人材を共有し、経営指導、講習会の共同開催などにより、事業所の支援体制を強化すべく、支援体制作りを構築している。  河芸町商工業振興補助	経営・税務・金融等経営改善普及事業や地域住民との親密な関係促進を図るための地域振興事業に取り組み、芸濃町の商工業振興に大きく貢献している。  芸濃町商工会助成	経営・税務・金融等経営改善普及事業や地域住民との親密な関係促進を図るための地域振興事業に取り組みとともに、高度化・専門化した会員ニーズに対応するため広域サポートセンターを設立した。  美里村商工会活動補助	経営・税務・金融等経営改善普及事業や地域住民との親密な関係促進を図るための地域振興事業に取り組み、地域の活性化及び商工業の発展に寄与している。  安濃町商工会事業補助
	平成14年度決算額 津商工会議所 6,500千円 豊里商工会 360千円	平成14年度決算額 4,500千円	平成14年度決算額 6,500千円	平成14年度決算額 9,600千円	平成14年度決算額 2,800千円	平成14年度決算額 6,304千円





## 津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	労政分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
7 安芸・豊里地域商工会サポートセンター助成	—	—	平成14年4月1日発足。安濃町に事務所を設置する。サポートセンター運営費は5商工会で、均等割50%とする。市町村に運営の支援をお願いしたいとの事である。	芸濃町商工会事業補助金の中に安芸・豊里地域商工会サポートセンター助成金も含めて交付しており、芸濃町商工会からサポートセンターに助成金を交付するシステムとなっている。	生活範囲が広域化するなど時代の変化に対応し、現在の小規模な組織体制では多種多様なニーズに対応するにも限界があり、多様で多目的な事業を効果的に実施するため商工会は地域機能を生かした地域の窓口として基礎的な経営支援を行い郡内の全域を管内として、創業支援、経営革新、情報提供など共通の業務や専門的な支援業務を担当する。	生活範囲が広域化するなど時代の変化に対応し、現在の小規模な組織体制では多種多様なニーズに対応するにも限界があり、多様で多目的な事業を効果的に実施するため商工会は地域機能を生かした地域の窓口として基礎的な経営支援を行い郡内の全域を管内として、創業支援、経営革新、情報提供など共通の業務や専門的な支援業務を担当する。
			(平成14年度予算計上額) 637,500円	(平成14年度予算計上額) 575,000円(ただし内数)	(平成14年度予算計上額) 363,000円	(平成14年度予算計上額) 513,000円
8 労働団体事業補助	労働者の生活向上と福祉の充実を図るため、相談事業、研修事業、共同購入、福祉フェア、リクリエーション大会等へ取り組む団体へ補助を行っている。 ・中勢地区労働者福祉協議会補助 ・連合三重津地域協議会補助 ・中勢地区労センター補助 ・三重友愛連絡会津地区同盟補助	労働者の生活向上と福祉の充実を図るため、相談事業、研修事業、共同購入、福祉フェア、リクリエーション大会等各種事業に取り組んでいる団体へ補助を行っている。 ・一志地区労働者福祉協議会補助 ・久居市勤労者協議会補助	津市に同じ  ・中勢地区労働者福祉協議会補助  ・河芸町勤労者協議会補助	同左  ・中勢地区労働者福祉協議会補助	同左  ・中勢地区労働者福祉協議会補助	同左  ・中勢地区労働者福祉協議会補助
	(平成14年度予算計上額) 5,500千円	(平成14年度予算計上額) 1,120千円	(平成14年度予算計上額) 336千円	(平成14年度予算計上額) 82千円	(平成14年度予算計上額) 62千円	(平成14年度予算計上額) 92千円

## 津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	7.廃止の方向で調整する。 8.現行のまま新市に引き継ぐ。
-------	----------------------------------

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
—	—	—	—	安芸・豊里地域商工会サポートセンターについて構成5市町村のうち補助金交付は3町村、一志地域商工会サポートセンターについては構成市町村全てが補助金を交付していない現状等を鑑み、新市においては補助金を交付しない方向で調整する。  <b>【参考】</b> 合計 2,088,500円
—	—	—	津市に同じ  ・一志地区労働者福祉協議会補助  (平成14年度予算計上額) 60千円	久居市勤労者協議会補助、河芸町勤労者協議会補助を除き、現行のまま新市に引き継ぐ。 なお、久居市勤労者協議会補助、河芸町勤労者協議会補助については廃止の方向で調整する。  <b>【参考】</b> 合計 6,916,000円

## 津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	労政分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
9 鈴鹿建設商業訓練協会補助	—	—	職業訓練法人鈴鹿職業訓練協会に職業訓練助成金を援助している。河芸町から、鈴鹿建設高等職業訓練校に平成13年4月現在2名が受講中である。 (平成14年度予算計上額) 40千円	—	—	—
10 勤労者融資	<p>勤労者の生活安定等に資するため、財団法人三重県勤労者信用基金協会に資金を貸し付けたり、東海労働金庫に預金をし資金を運用させる。</p> <p>①生活安定資金貸付 (11,300千円) ②持家促進資金貸付 (60,000千円) ③教育資金貸付 (55,000千円) ④生活環境整備資金貸付 (3,000千円) ⑤育児休業生活資金貸付 (11,000千円) ⑥介護休業生活資金貸付 (1,000千円)</p> <p>①については、財団法人三重県勤労者信用基金協会に資金を貸し付け、それを東海労働金庫に再貸付をし、東海労働金庫を窓口として勤労者の用に供する。 ②～⑥については、東海労働金庫に預金をし、その資金を活用して勤労者の用に供する。</p> <p>(平成14年度分) 141,300千円</p>	<p>同左</p> <p>①生活安定資金貸付 (2,900千円) ②持家促進資金貸付 (15,000千円) ③教育資金貸付 (15,000千円)</p> <p>①については、財団法人三重県勤労者信用基金協会に資金を貸し付け、それを東海労働金庫に再貸付をし、東海労働金庫を窓口として勤労者の用に供する。 ②～③については、東海労働金庫に預金をし、その資金を活用して勤労者の用に供する</p> <p>(平成14年度分) 32,900千円</p>	<p>同左</p> <p>①教育資金貸付 (6,000千円)</p> <p>(平成14年度分) 6,000千円</p>	<p>同左</p> <p>①教育資金貸付 (3,000千円)</p> <p>(平成14年度分) 3,000千円</p>	<p>同左</p> <p>①教育資金貸付 (1,000千円)</p> <p>(平成14年度分) 1,000千円</p>	<p>同左</p> <p>①教育資金貸付 (3,000千円)</p> <p>東海労働金庫に預金をし、その資金を活用して勤労者の用に供する。</p> <p>(平成14年度分) 3,000千円</p>

## 津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	9.廃止の方向で調整する。 10.津市の例により調整する。(合併と同時)
-------	---

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
-	-	-	-	-
-	津市に同じ  ①教育資金貸付 (4,000千円)    (平成14年度分) 4,000千円	同左  ①教育資金貸付 (2,000千円)    (平成14年度分) 2,000千円	同左  ①教育資金貸付 (3,000千円)    (平成14年度分) 3,000千円	勤労者の生活安定等に資することを目的として財団法人三重県勤労者信用基金協会や東海労働金庫に対し協調融資しており、新市移行後も現行どおり継続するものとする。 市町村毎に貸付メニューが異なっているため、新市移行後はメニューが最も豊富な津市のメニューを採用することとするが、貸付対象者数が増加することに伴う協調融資額の増額については、極力抑えられるよう(できれば現行の総額のままで移行する)財団法人三重県勤労者信用基金協会や東海労働金庫と協議する。 なお、現行の貸付メニューは次の6メニューである。 ①生活安定資金 ②持家促進資金 ③教育資金 ④生活環境整備資金 ⑤育児休業生活資金 ⑥介護休業生活資金  ※なお、融資した額は年度末に返還される。  【参考】 合計 196,200千円